

## シリーズ 松陰先生に学ぶ



【過去の概要】支部に残っている資料によると研修内容は、講座・現地視察・輪読会など多岐にわたっています。さらに、最近では明治維新百五十周年の節目にあたり「四境戦争」にまつわる史跡や現地郷土史家の講話など会員のニーズに合わせた内容を取り上げています。

【現職教員との繋がり】このような防府支部の活動が、現場の先生方にとって、郷土史への理解を深める機会の一つと捉えていただければ、各学校への周知にも努めています。

【他の事業との関連】防府支部では、このほかに「松陰の道歩行大会(旧山陽道・萩往還道を歩く)」「郷土の偉人・文人に学ぶ会」を実施し、ふるさとへの愛着を深める機会の充実に努めるとともに、これからも「志を育む教育」の充実とふるさと防府市の教育風土の醸成に尽力したいと考えています。



## 「松陰に親しむ会」の紹介

山口県教育会防府支部

事務局長 三輪 知志

知志

山口県教育会防府支部では、吉田松陰の業績を偲び、その遺徳を後世に伝えるため「松陰に親しむ会」と「松陰の道歩行大会」を実施しています。本年度で三十八回目を迎える「松陰に親しむ会」について、その概要を紹介いたします。

【趣旨】この事業では、「明治維新の原動力となった吉田松陰の業績を偲ぶこと。松陰の実践から教育の原点を再確認すること。県内各地の歴史的遺産に触れる生涯学習実践の場とすること。」の三点を趣旨としています。

【過去の概要】支部に残っている資料によると研修内容は、講座・現地視察・輪読会など多岐にわたっています。さらに、最近では明治維新百五十周年の節目にあたり「四境戦争」にまつわる史跡や現地郷土史家の講話など会員のニーズに合わせた内容を取り上げています。

【現職教員との繋がり】このような防府支部の活動が、現場の先生方にとって、郷土史への理解を深める機会の一つと捉えていただければ、各学校への周知にも努めています。

【他の事業との関連】防府支部では、このほかに「松陰の道歩行大会(旧山陽道・萩往還道を歩く)」「郷土の偉人・文人に学ぶ会」を実施し、ふるさとへの愛着を深める機会の充実に努めるとともに、これからも「志を育む教育」の充実とふるさと防府市の教育風土の醸成に尽力したいと考えています。



## 歴史研修(松下村塾講義室)

山口県教育会萩支部女子会

会長 上山佳代子

この会は、PTAOBを中心に組織されました。松陰教育を柱に、「自分磨き」をしながら、母親として、女性としての資質向上を目的としています。「松陰を学ぶ・松陰の道歩行大会(萩支部行事)」や「萩城下町マラソン・萩ワンデーウォーク(萩市行事)」などボランティア活動・地域活動に参加をしています。ここで、女子研究会の行事を紹介いたします。

普段ではなかなか入ることの出来ない松下村塾講義室(世界遺産「明治日本の産業革命遺産」)での研修です。松陰先生を前に多くの志をもった塾生が、学んだ部屋なので少し緊張しました。

松陰神社名誉宮司、上田俊成様(平成15年〜28年、松陰神社宮司)に講義をしていただきました。

まず初めに、松下村塾講義室内の竹に彫られた「聯」の言葉の説明がありました。「万巻の書を読むにあらざるよりは、いづくも千秋の人たるをえん、(以下略)」。この内容について、「本を読み勉強しなければ立派な人間にはなれない。少しの労もおしまさず働かなければ世のためになる。松陰先生にはなれない。」と、解説されました。

松陰先生のことばは、現在も萩明倫小学校で朗唱として行われています。私達も、松陰先生の言葉を朗唱し、学習を始めています。

次に、松陰先生が野山獄で、自暴自棄に陥っていた囚人に希望をもたせた話がありました。萩市には松陰先生に縁のある史跡が沢山あります。これからは史跡めぐりをしながら学習していきたいと思っています。

